

3年学年だより

藤沢市立長後中学校

2024年 12月24日 NO. 9

文責 公文（3学年主任）

～いよいよ進路が本格化～

皆さんの多くが年明け、進路に向けての動きが本格化します。具体的には、出願に向けての手続きや、受験（検）に向けての取り組みです。（WEB出願・受験（検）料の振り込み・面接練習・受験勉強等）心の準備は出来ていますか？

皆さんは1学年の12月号で私が伝えたことを覚えているでしょうか。私は『挑戦できる環境』について伝えました。今後は、この『挑戦できる環境』が大切となってきます。

①『安心できる環境』

よく、受験（検）は『団体戦』に例えられます。私の経験からも受験（検）は1人で戦うより、学年・学級全体で挑んでいった方が良い結果に結びつく傾向にあります。多くの人にとって初めての受験（検）であり、誰もが不安な気持ちになる時があります。そんな時、その不安な気持ちを癒やしてくれる、共感してくれる、忘れさせてくれるのが、いつも周りにいるクラスメイトや周りの大人です。その結果、暗い気持ちではなく、明るい前向きな気持ちで勉強に励むことができるのです。

つまり、受験（検）を挑む皆さんにとって、『安心できる環境』は大きな武器となるのです。今まで培ってきた青学年の絆を武器に、チーム青学年として受験（検）に挑戦しましょう！

②「失敗したことより、その経験で得たことを前向きに捉えられる環境」

これからは気持ちのコントロールも大切になってきます。私は、部活動の大会などで監督として意識していることは、「WIN・WIN」のミインドを作ることです。

若い頃の私は勝ちを意識し過ぎてしまうあまりに、失敗を恐れていました。そして結局、積極的な采配ができずに勝機を何度も逃してしまいました。その反省から私なりに考え出したのが、「WIN・WIN」のミインドでした。

例えば、皆さんが大事な試合でミスをしたとします。このミスをどう捉えるかが重要です。マイナスに捉えると「私のミスのせいで負けてしまった。」となりますが、プラスに捉えれば「このミスを活かし、毎日の練習に今まで以上に取り組もう」となります。つまり、このミスが自分自身の成長につながると考えれば、ミスをしなくても：WIN、ミスしても：WINということになるのです。この考え方は今の皆さんにも当てはまると思います。併願をしている人而言えば、私立高校・公立高校どちらも魅力的であり、どちらも捨てがたい。と思えたら、どちらに転んでもWIN・WINの状況を作ることができるのです。このようなミインドなら、不安な思いをせず全力で進路に向けて取り組めると思います。この考え方が全てではないと思いますが、メンタルトレーニングの1つだと思って参考にしてみてください。

最後に…

受験（検）には近道はありません。大事なことは『凡事徹底』です。

この言葉の意味は、『特別なことではなく、ごく平凡なことを徹底してやり抜く』です。つまり、物事を成し遂げるには、当たり前前ことを当たり前前にできるか、徹底してできるかにかかっているということです。一日一日を大切に過ごして行きましょう！



～保護者の皆様へ～



お忙しい中、三者面談にご協力いただき誠にありがとうございます。また、4月から今日まで、学校教育にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

御陰様で、今年も無事終わることができました。3月の卒業まであとわずかとなりましたが、最後まで保護者の皆様と共に、子ども達を見守っていただければと思います。来年もよろしくお願いたします。

1 月行事予定（長後中学校3年生）

日	曜	給食	予 定
7	火	○	☆①学活・火④～⑥（放）専門委員会 【公立高校 志願者アカウント作成締め切り】
8	水	○	★水①～⑤
9	木	○	学年末試験（実力テスト）①～⑤・⑥総合
10	金	○	金①～⑥ 【公立学校受検 文書作成依頼書締め切り】
11	土		
12	日		
13	月		成人の日
14	火	○	☆月①～⑤・⑥道
15	水	○	水①～⑤ (放) 評議委員会
16	木	○	木①～⑤
17	金	○	☆金①～④
18	土		
19	日		
20	月	○	☆月①～⑤
21	火	○	☆火①～⑤
22	水	○	水①～⑤
23	木	○	☆木①～⑥
24	金	○	☆金①～⑥
25	土		
26	日		
27	月	○	☆月①～⑤
28	火	○	☆火①～⑤
29	水	○	水①～⑤ (放) 専門委員会
30	木	○	★木①～⑥
31	金	○	金①～⑤

公立
募集期間

～今後の予定～

1月 7日（火）授業はじめ（学校開始）

2月10日（月）私立一般入試

2月14日（金）公立 学力検査

2月26日（水）卒業遠足（後日詳細）

3月12日（水）卒業証書授与式